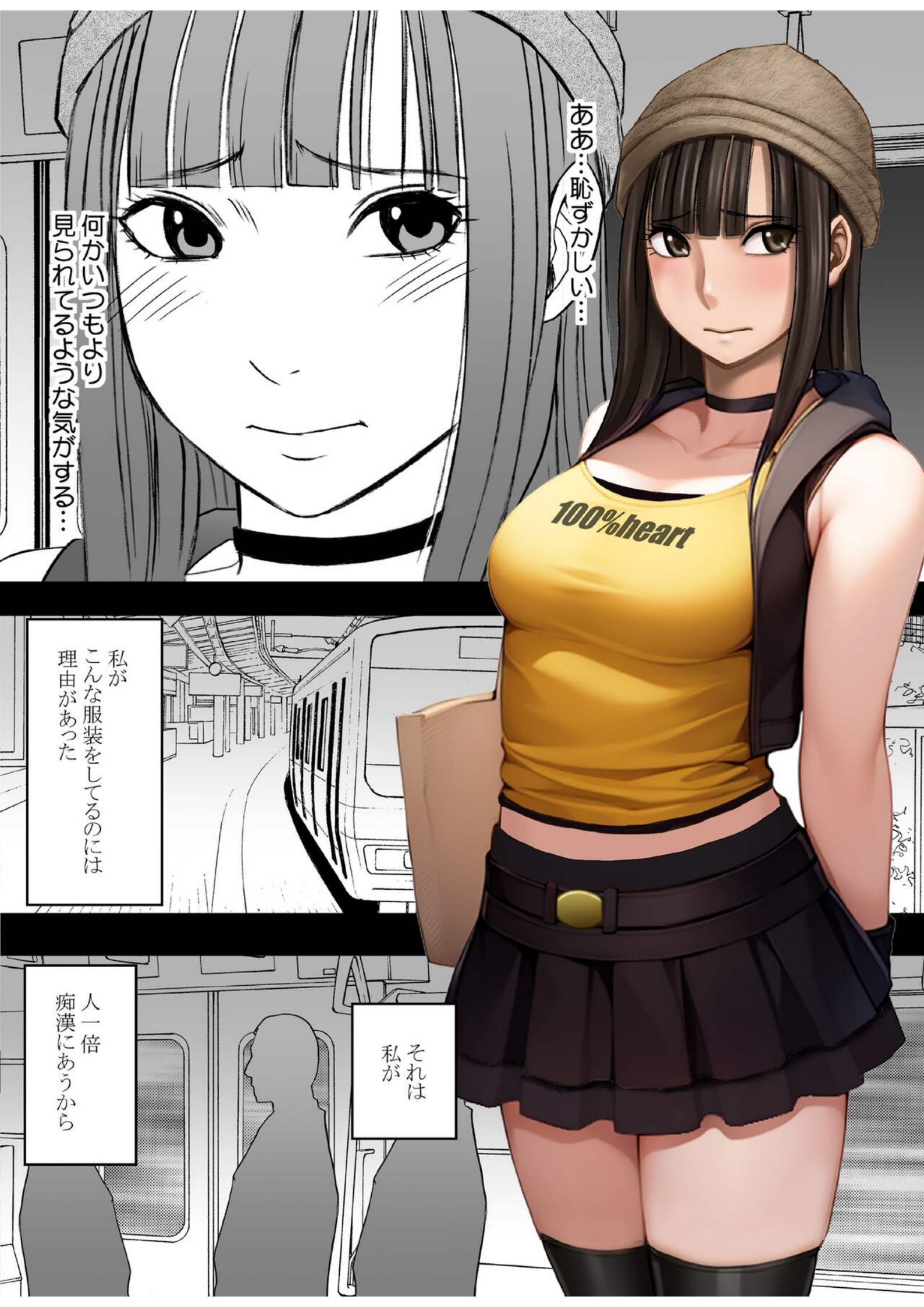
73P
イキそうなのか？
せっかく逃げ
たのに
できる駅に
100%heart
ヴァージン
トレイン
R


ああ…恥ずかしい…
何かいつもより見られてるような気がする…
100%heart
私がこんな服装をしてるのには理由があった
それは私が
人一倍痴漢にあうから

家から大学までの
一時間半

乗り継ぐこと
電車3本…

そこで私は
毎日のように
痴漢されていた

そっとお尻を
撫でられたり

電車に揺られてるフリをして
肘でつつかれたり…

多い日には一日に
2度も痴漢されることもあった

嫌で嫌で
しょうがなかったけど

私はこの
自分から
はっきりと
声を出せない性格のせいで

今までずっと
損をしてきた

そこで
友人に相談したところ

何か痴漢って
ミニスカートとかの
女の子よりも

地味で抵抗しなさそうな
女の子のほうを狙うらしいよ

だからみつちゃんも
逆にエッチな服装にしたら
痴漢されなくなるんじゃない？

ガタン

う～…

アオイちゃんに
薦められるままに
こんなギャルみたいな
服装になっちゃったけど…

ホントに大丈夫かな…

ガタン

でも…
たしかにいつもよりも
男の人たちが私に
密着してこない…

それどころか心なしか
少し距離があいてるような…

ホントに
アオイちゃんの言ってた
通りなのかも…

ガタン

ちょっと恥ずかしいけど

痴漢されないのであれば
こんな服もいいかも…

そう心の中で
思い始めていた時

それを
あざ笑うかのように
一人の男の手が
スッ
私の体に伸びてきた
100%heart

第1話

揺れる電車と
支配者との遭遇

……!!

いやっ…!
痴漢…?

さわっ

うそっ…
やっぱりこの服でも
ダメなの?

どうしよう…

こんなミニスカートじゃ
手の感覚がダイレクトに伝わってくる…

手が地肌にあたっちゃう!

さわさわ

普段こんなに
短いのを
はかないから
知らなかったけど

ミニスカートって
こんなに
無防備なの?

どうしよう…!
このままじゃ
いけない!

抵抗しないと…!

そう思ったとき…

ドキッ

キミ…
地味な服装で
よく痴漢にあってた
コだよね

……!!

派手な服装にしたら
痴漢にあわないとでも
思った？

確かに
他の痴漢たちは
敬遠するかも
しれないけど…

処女なのに
無理して派手な
服装を着てくる
そういうところ

オレは
逆に興味を
そそられたよ？

その一言で
私の抵抗は凍りついた

私は
この男の人に
すべてを
見透かされている

そんな
錯覚に陥って

何もできなくなってしまった

フフフ…
普段はジーパンや
厚手のスカートをはいて
痴漢の手の感触を
『防御』していたんだろうけど

今日のミニスカートじゃ
何も防ぐことができないね

カタン

カタン

さわ
さわ

100%heart

ほら

……！！

ムニ

フフフ…

……！！

普段はかないような
こんな短いスカートで
ここまで来るの
恥ずかしかっただろ？

でも今日は
コレで
終わりじゃない

もっともっと
恥ずかしい目に
合わせてあげるよ

バッ

……!?

……!!

100%heart

もみ

えっ？胸をもまれてる…！
そんなっ…

今まで何度も痴漢にはあってきたけど
こんなに大胆に堂々と
胸を揉んでくる人は初めてで…
完全にパニック状態になっている私に
ガタン
ガタン

その男はさらなる
追い討ちをかけてきた

ドキッ

え？

ズッ

ブラジャーは地味な
ままだったね

見せかけだけ
派手にしても
内面は地味な処女のまま

まさに
今のキミを
あらわしている
ようだね

キュッ♡

いやっ！

ブラジャーが！

100%○an

クリクリ♡

さて…
じゃあここからは
キミのもっと
内側の

誰にも
見せたことのない
部分に
触れていこうか

ああっ！

やだっ…何これ…！

この人の触り方…！

こんなの初めて…！

100%heart

胸がしびれる！
ふるふる
はじめての感覚で戸惑ってるのかな？
ガガガガ
首筋がビリビリする！！
本当に男の人に触られるってことがどういうものなのか
頭のてっぺんがゾクゾクする…！
びくっ♡
びくっ♡
スリ♡スリ♡
スリ♡スリ♡
声が…声が出そうになる…！
痴漢にはさんざん触られたことがあるけど男性経験はまるでない君に
しっかりと教えてあげようか

この男の手…

もどかしいと思う
ポイントを意図的に作り
絶妙なタイミングで
そこを触ってくる

スリ♡
スリ♡

クリ
クリ♡

それを
繰り返されるうちに

私の性感は
どんどん高まって…

ビクッ

…ッ

クリ
クリ♡

クリ
クリ♡

100%heart

胸責めで
感じさせられ
翻弄されている間に

私の股間は
いつのまにか―

ドキッ

スッ

!!!

結構
濡れてるね

やっぱり気持ちよく
なっちゃってたんだね

何度も痴漢にあったことがあるキミでも
ココを触られるのは初めてなのかな？
ズリ♡ズリ♡
ビクッ♡
どうしよう…！
このままじゃダメ…！
ズリ♡ズリ♡

それから数十分間
私は一方的に嬲られ続けた
ガタン
ガタン
はあ
はあ
はあ
はあ
びくっ
びくっ
パンツの上からアソコを擦られ
スリ♡スリ♡
胸を揉まれ乳首をつままれる
クリクリ
100%heart

手で止めようとしたり
逃げようとしたりしても

ガッ

動きを読まれているのか
カンタンにいなされ

また触られる…

その繰り返し

私にとって
それまでの
痴漢はただ

『気持ち悪いのを
ガマンする』

それだけの、
ものだった

でも今は違う

今…私は

しゅッ♥

『気持ちイイのを
ガマンしてる』

スリ♥スリ♥

目が眩みそうになるほどの
恥ずかしさと…

今まで体験したことのない
未知の感覚…

びくっ

びくっ

もみ
もみ

もみ
もみ

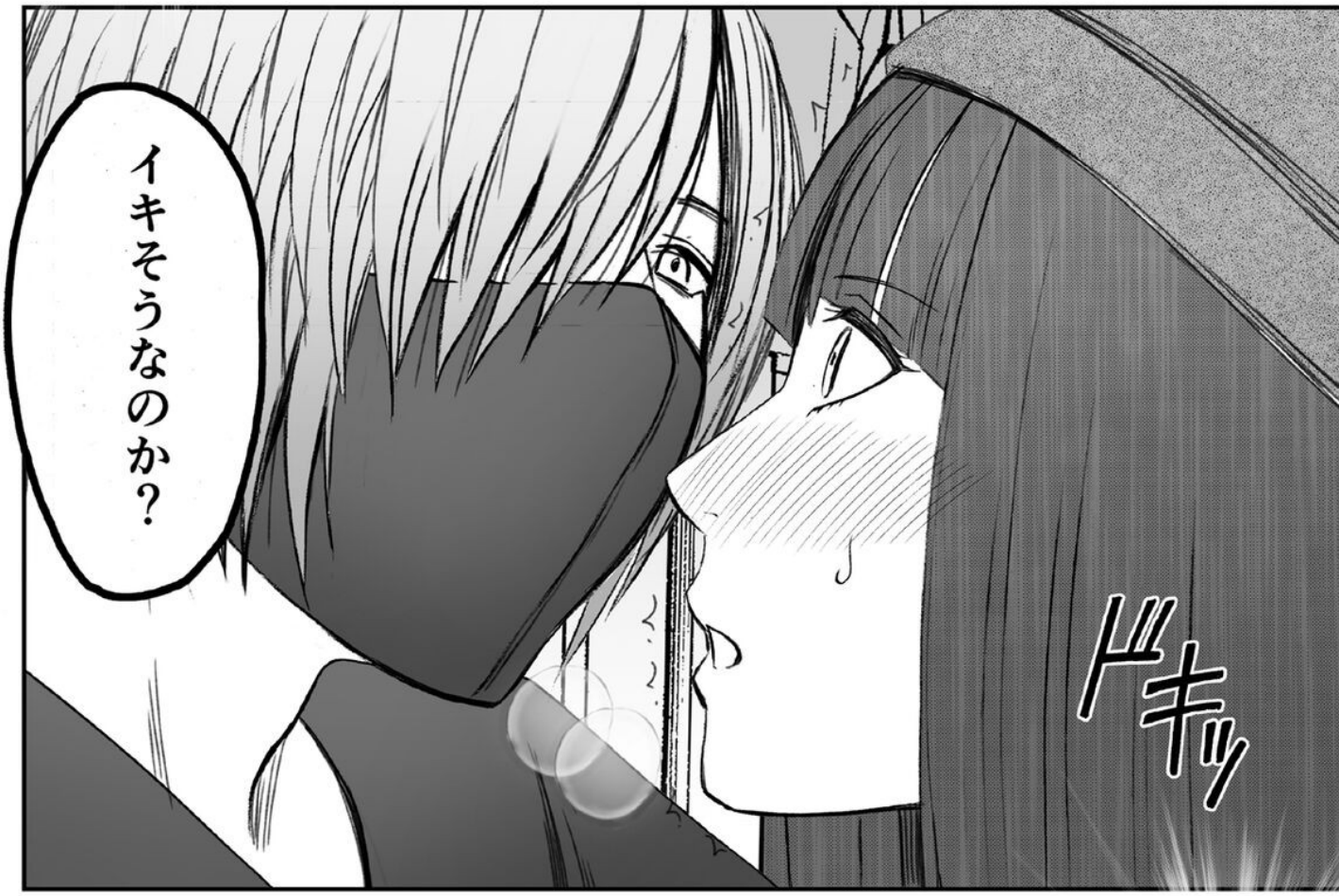
えっ…
待って…！
な…何これ…！？
この感覚…！
カラダが熱くなって…！
何かが果てそうなッ…！
…ッ♥
ギュッ
ぴくっ
ぴくっ
ぴくっ
ビッ♥
ムル♡

何なのコレは…！

もどかしい…

そこにたどり着きたい…！

これって…！



いやっ…！
びくっ♡
クリクリ♡
100%heart
びくっ♡
んッ
んッ
しかもその様子を見ると今までイッたことがないようだな
フフフ…
恥ずかしい…！
恥ずかしすぎる…！

でも…
でも…！
私このまま…！
ゲッ
ゲッ
ゲッ
ゲッ
0%Heart

○○駅～
○○駅～
ドキッ
プシュー
……!?

ドアが開いたよ？

今なら逃げられるよ？

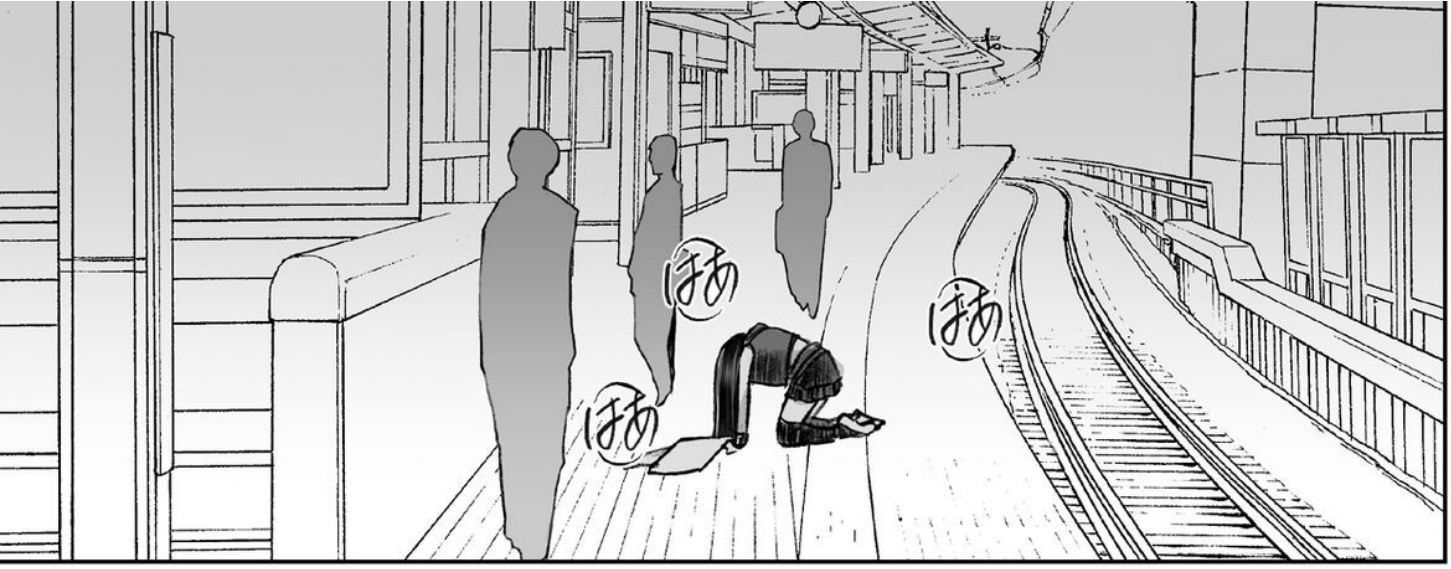
どうしたの？

逃げないの？

……!!

……!

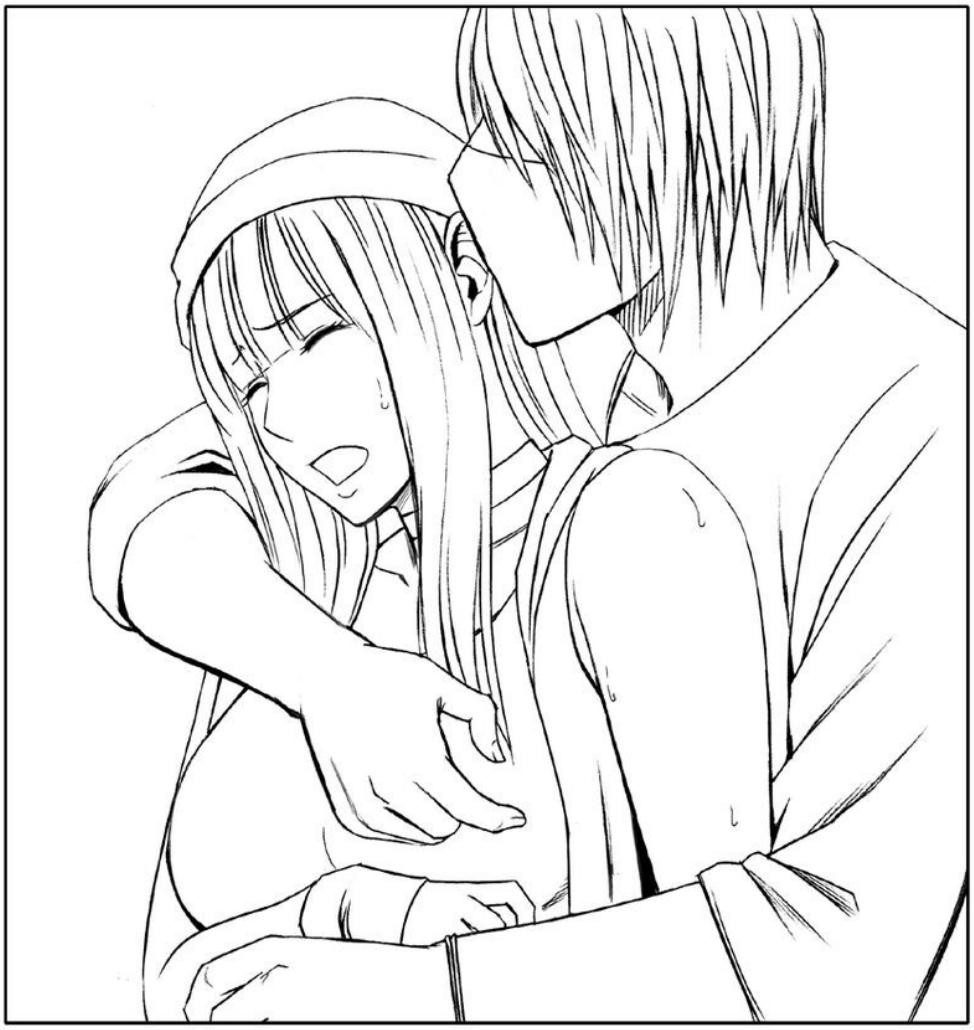
ガシャ


ぼあ
ぼあ
ぼあ

ぼあ
ぼあ
ぼあ
……

危なかった…

あのまま
続けられてたら…
私…



大学までの
1本目の電車と
2本目の電車…

この二つは
よく痴漢にあうから

いつも気を
張ってなくちゃ
いけなくて…

でも3本目の電車では
痴漢にあったことはない

それは3本目の電車は
比較的に空いていて
いつも座れるから

この車内だけは
安らげる空間だった

ガタン

ガタン

それにしても

あの人は
何だったんだろう…

ドキッ

キミ…地味な服装でよく痴漢にあってたコだよね

……!!

不思議な声で囁いてきて…

あんなふうに…胸やお尻だけじゃなく…

アソコまで…

しかも私…もう少しでイキそうに…

違う…そんなことはない！

私は痴漢の手でなんか…！

……!?
ドキッ
スッ
100%heart
えっ…?
……
ニヤリ

第2話
清純なカラダに潜んでいた素質

うそ…！

フフフ…どうしたの？
震えてるよ

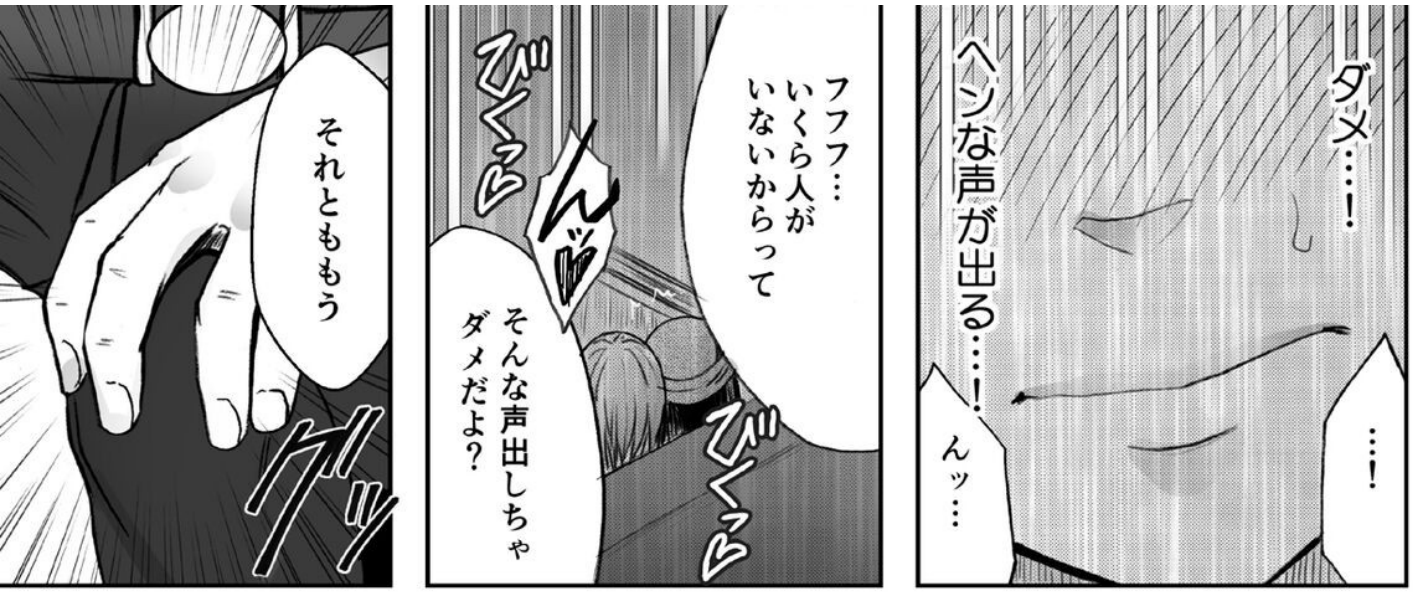
また
さっきの男が追ってきたことに
動揺してるのかな？

グッ

ドキ
ドキ
ドキ

また…
この人…！？

ああ…このイスに座った状態じゃ…
もみもみ
でも怖がらなくてもいいんだよ…
優しく触ってあげるからね
んッ…
びくっ♡
…ッ!!
もう逃げられない!
100%heart
クリクリ♡
クリクリ♡


ダメ……！
ヘンな声が出る……！
……！
んッ……
フフフ…
いくら人が
いないからって
びくっ
んッ
びくっ
そんな声出しちゃ
ダメだよ？
それとももう
グッ

声がガマンできないくらい
感じてるのかな？
ドキッ
バッ
100%heart
やっ！

ソコを触られると…
やっぱりもう
気持ちよくて
どうしようもないんだね
クリクリ
クリクリ♡
100%heart
さっきまでの感覚が
戻ってくる…！

私…さっきの電車でイキそうに…！
イク寸前で止められて…！
ビクッ
ギュッ
ビクッ
キュッ♡
クリ
クリ
クリ♡
電車を降りたときから私のカラダ…
火照ったままで…！
このままじゃ…！

どう？

イカせてあげようか？

!!!

ドクン

……！

イク……！？

イヤならはっきりと断っていいんだよ

本当にイヤがってるコをムリヤリするのはあんまり好きじゃないからね

えっ……？

……ッ！

やっ……！

そ…そんな…！

じゃあ今から

クイッ

手を入れて直接アソコを触るから

えっ…！

イヤならはっきりと

声に出して拒絶したほうがいい

アソコを直接…？そんな…！

さんざん触られて濡れてるアソコを…！

ぶるッ

ズズ

やっ！

今…そこを触られたら私…！

ズズ

これ以上気持ちよくなっちゃたら…

私…！

処女のキミは
まだ中は
キツいだろうから

まずは指一本で…

ダメ…！

ダメなの…！

そこはっ…！

フフフ…
しないんだね
拒絕を

じゃあ…

ビクビク
ぐぅ
ぐぅ

やッ…やっぱりダメ…！

許して…くださいッ！

ヌル♡

本当にそう思ってる？

さっきの電車を降りるときもそうだったよね

せっかく逃げることができる駅に到着したのに

びくっ♡

びくっ♡

もうちょっとでイキそうだったから

一瞬降りるかどうかためらったよね

ビクッ♡

ビクッ♡

分かってるんだよ

キミは本当は
Hな女の子なんだ

んッ♡

ふるふるッ

キミのHな素質を

びくっ♡

びくっ♡

…ッ♡

100%heart

スリ♡
スリ♡

巨乳!
ドサッ
ビチビチ

Hな素質…！

私が…！

ヘタクソな男たちに痴漢されてるキミを見ていてもったいないと思ってたんだ

……!!

オレならキミの素質をもっと上手く開花させることができるって

ドキッ

バッ

プルン

ダメ…！もう何もわからない…！

フフフ…電車の中で胸を露出させられて

でも気持ちイイ…！

興奮が抑えきれなくなってるよね

これがイクってことなの？！

ビクッ♥

ダメなのに…！

ピッ

ピッ

こんなところでイッちゃったらダメなのに…！

こんな無理矢理…ダメなのに…！

クリクリ♥

クリクリ♥

もちろんそれが
いけないことだとは
分かっていた
それでも
その時の私には
もう
どうすることも
できなかった
1本目の電車で
心を挫かれ…
2本目の電車で
カラダを徹底的に崩され…
そして…

ッ…!
…
ビクッ
ビクッ
グッ♡
グッ♡

5月4日…

通学途中の
3本目の電車で

オナニーでイッったことも
無かった私は

見ず知らずの
男の手によって

私は生まれて初めての
絶頂を…

教え込まれた…

100%heart

電車の中で痴漢されて
見知らぬ人に
教えられた――

生まれてはじめての
エクスタシー

その日はもう何も
頭に入らなくて

一日中呆然としたまま
帰宅した…

家に帰って
気づいたんだけど

バッグの中に…

……

な…何これ…？

これ…本でみたことがある…

たしかロハター…？

何で私のバッグに…！？

だ…誰が入れたの？

誰が…こんな…

びくっ

んっ

…！

まさか…

今朝の痴漢が…

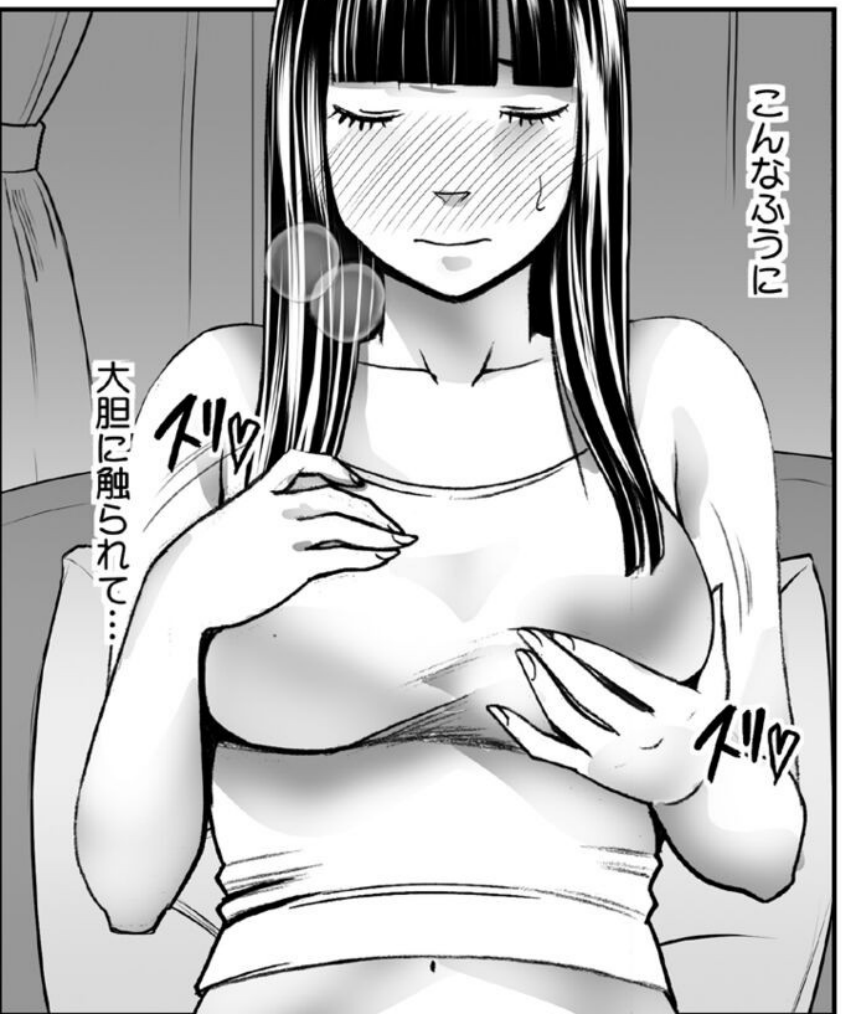
第3話
強制じゃないけど
強制に近い誘導

やだっ…どうしよう私…

……
……

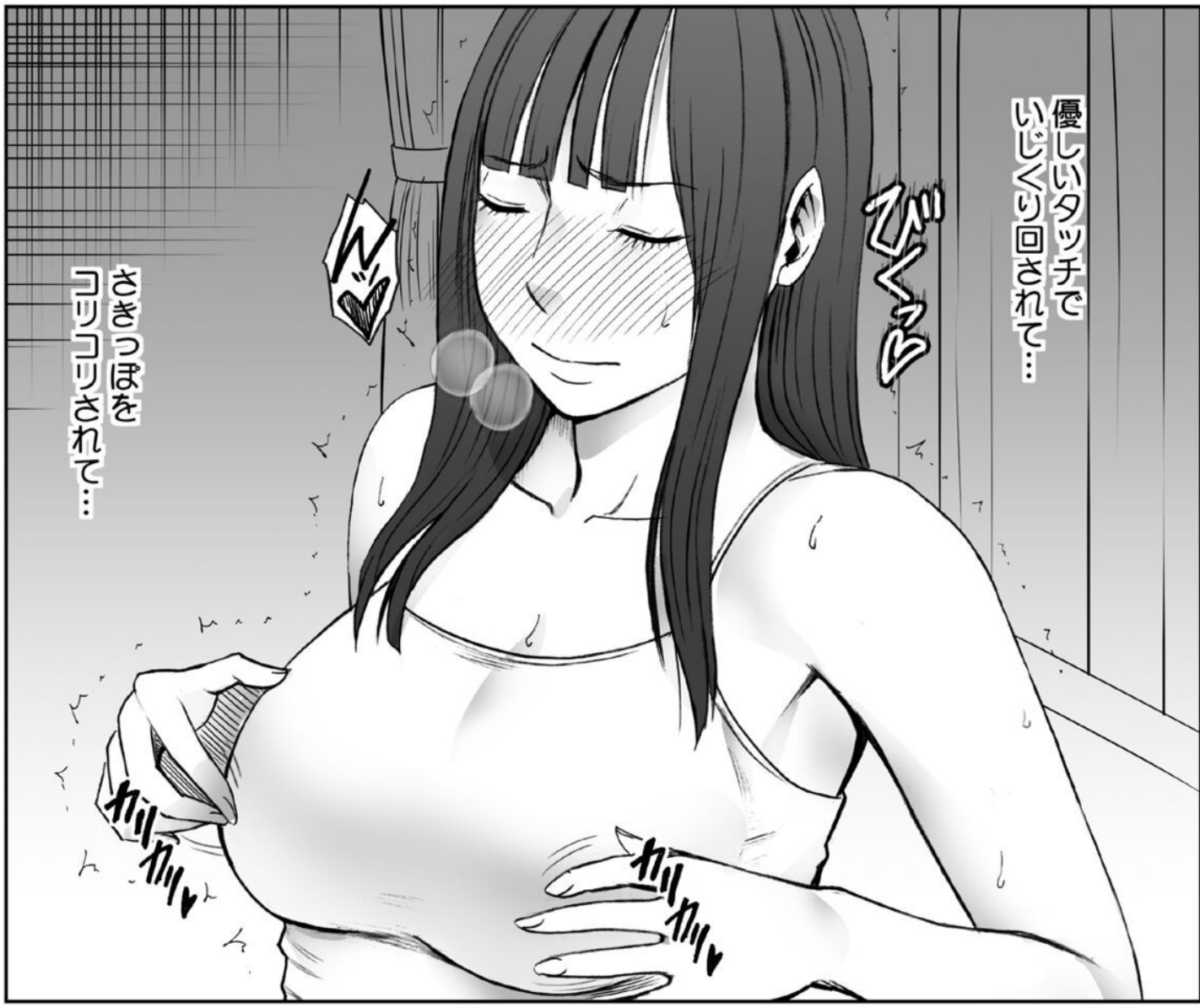
また今朝のこと
思い出してきて…

ギシ



乳首も…

こんなふうに…
カリッ♥


優しいタッチで
いじくり回されて…
びくっ♥
さきっぽを
コリコリされて…
カリカリ♥
カリカリ♥

知らなかった…
私…

胸だけで
あんなに
感じるなんて…

びくっ♡

びくっ♡

あの人の指の動き…

どうやって
触ってるのか
分からないくらい
うまくて…

クリ
クリ♡

クリ
クリ♡

それに…

乳首だけじゃなくて…

アソコも…

じゅん♡

誰にも
触られたことのない

アソコを…

ギシ

…ッ！

こんなふうに…

優しくなでる感じで…

スッ

パンツの上から
何度も何度も…

BBB

スリ♡
スリ♡

…♡

何十分も
触られ続けて…

触られて…イヤなはずなに…
恥かしいはずなのに…

スリ♡
スリ♡

私…電車の中で
あんなに感じて…

最後の電車では
パンツの中にまで手を…

濡れたアソコを
指を入れられて…！

止めなきゃ
いけなかったのに…！

もう…
止められなかった…！

びくっ♡

びくっ♡

ビッ

ヌル♡

ヌル♡

ヌル♡

びくっ♡

あの人の指が動くたびに…

ぼッ

あ♡

びくっ

ギシ

どんどん引きずり込まれていって…

ギシ

スリ♡スリ♡

やだっ！

びくっ

私…何を考えてるの？

ダメッ…！

ヌル♡ヌル♡

あの時のことを思い出しながらオナニーしてるッ…！

もうやめよう！こんなこと…！

こんなこと続けてると…！

あのときの感覚が蘇ってきて…

あの人に…
弄ばれてるみたいな錯覚に…!!

…ッ♥

びくっ♥

ピッ♥

ピッ♥

こんなこと
やめないと…!

びくっ♥

ビッ♥

ピッ♥

ピッ♥

でも…でも…!

ふるふるッ

カラダが火照って…!

びくっ♥

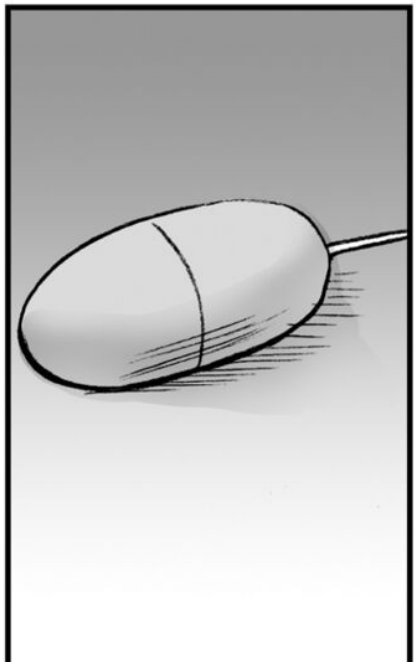
ギシ

このままじゃ
終われなくて…!

もっと
刺激が…！

……

……



ちょっとだけ…！

ほんの
ちょっとだけ…！

ホントはダメ…

こんなこと
ダメなの…！

はあ

はあ

痴漢にもらったローターで
オナニーするなんて…

そんなの絶対に
いけないこと…

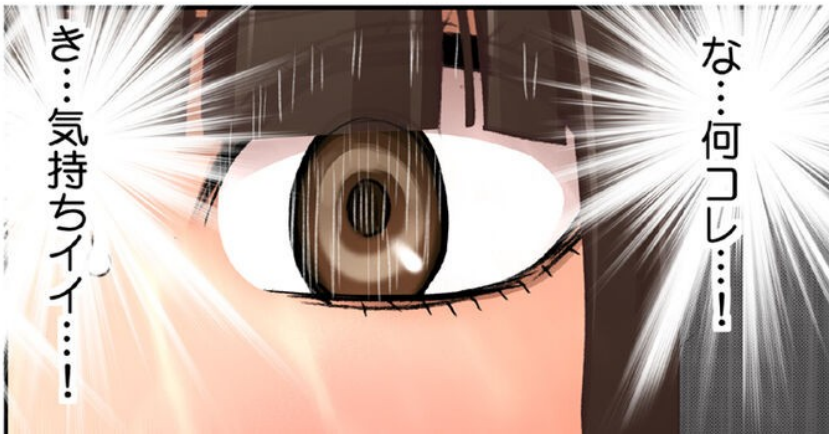
スッ

ちょっと試したら
すぐにやめる！

だから…

ブルルル！

ビクビクッ
ビクッ


な…何コレ…！
き…気持ちイイ…！

気持ちよすぎッ…！
ダメッ！

どくどくッ
びくっ♡
びくっ♡
このままじゃ
すぐイッちゃう！
痴漢にもらった
ローターなんかで
イクなんて…
んくッ♡
こんなことしてたら…

ち…違う！
私はHな女の子なんかじゃない！
違うの！絶対に！
もう終わりッ！
早くローターを止めないと…！
ローターを…！

本当にもう
やめようと思っていた

でも…
引き返せなかった

そればかりか

今日一日分の快感が
一気に蘇ってきて…

妄想が
止まらなくなって…

びくっ♡

びくっ♡

グリ
グリ♡

グリ
グリ♡

また電車で
あの人と遭遇した
私は

前回よりも
もっと大胆なことを
されて

ちゅ♡
ちゅ♡

徹底的に
何度も何度も
イカされて

ふるふるッ

姓っ♡
ドンッ
ズボッ

何もできない…！
電車の中で…されても…！
ん～～ッ♡
ビクッ
きっと私…！
何もできずに…！
ビクッ

耳元で
ゾクゾクするような
言葉を囁かれながら
…ッ♥
びくっ♥
びくっ♥
ん～～ッ♥
体の奥まで
感じさせられて
クリクリ♥
クリクリ♥
今までに
味わったことのないような
快感で翻弄されて…!

ビリビリ
ビリ

ビクッ
ビクッ
ビクッ

それまでの私のオナニーは
ただ気持ちよくなる
だけで

イクところまでは
行ってなかった

でも…

一度男の人に快感を
覚えさせられた
私のカラダは…

もう止まることは
できなかった…

その日…結局

疲れ果てて眠るまで

6回もエクスタシーに
達した…